

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和5年度学校だより 「天の子」 第13号	発行日	令和5年11月20日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 前田 徳三

【品格教育】

10月の品格教育のテーマは『美意識』でした。少し難しいテーマだったと思いますが『美意識』とは美しい、すばらしいと感じる価値や行動などの感性のことをいいます。他者を尊重する、思いやりや礼儀を大切にする感性も含まれます。10月は学習発表会があり、クラス合唱の練習や教科・部活動の作品制作など、音楽や美術などの芸術的な感性に触れる機会が数多くありました。

『美意識』に関する子どもたちが挙げた目標を紹介します。

「美術や音楽など、丁寧に歌ったり、作ったりして綺麗だと思われようがんばる」「普段、気にしていない机の位置や並んだときの列、合唱時の体型を意識して綺麗に見えるようにする」「美化係として、廊下などに落ちているゴミや教室の中に落ちているゴミを拾う」「相手を尊重して発言する」「友だちが自信をなくしていたら、自信が出るような優しい言葉をかけてあげる」「人がしたことに対して何も感じずにいるのではなく、素晴らしいと思う日を増やしていく」「どんなものでも美しいところがあるので、人や物のいいところを見つけていく」「人の行動を認めていく」「挨拶や話し方など、普段の行動を意識する」「音楽や美術の授業で自分が感じたことを交流する」「人の気持ちを考え、助け合っていく」「相手のことを思いやり笑顔で接し、困っている人に声をかけるなど礼儀も大切にする」などがありました。



振り返りでは、「合唱時は動きを揃えてビジュアルの点を意識したり、机の位置を気かけたりして、いつもよりも美意識を意識できた。10月だけでなく、これからも活かしていく」「美意識とかはあまり考えたことがなかったので、最初は何をすればいいのかわからなかった。今はだいぶ意識できるようになった」「姿勢を良くして授業を受けることができた」「家に帰ってから、部屋や机の上を綺麗にする習慣ができた」「身のまわりの整理整頓をがんばった」「綺麗な状態を保てた。10月は美意識だから綺麗にするのではなく、いつでも身のまわりの整理整頓ができるようにする」「美術の絵は上手さだけでなく、こだわることも大事だと思った」「学習発表会でたくさんの絵や作品を見て、たくさんの感情が湧いた」「合唱練習ではこの目標を思い出して全力で取り組んだ」「合唱コンクールの時に立ち方を意識した」「他の人が素敵だと思えるような行動ができた」「自分なりに達成できたから、これからも美意識を意識しようと思う」などがありました。

11月の品格教育のテーマは「奉仕」についてです。

先日、『生徒指導だより』でマザー・テレサの言葉を紹介し、言葉遣いについて考える内容でした。とても感動する素晴らしい名言のため、再度紹介します。

思考に気をつけなさい それはいつか言葉になるから
言葉に気をつけなさい それはいつか行動になるから
行動に気をつけなさい それはいつか習慣になるから
習慣に気をつけなさい それはいつか性格になるから
性格に気をつけなさい それはいつか運命になるから

【マザー・テレサ 愛と祈りのことば】

思考は、普段の自分の考え方に当たります。それが言葉になり、その言葉が行動や習慣、性格、そして運命になります。マザー・テレサがその思いを言葉で表現し、人々の行動を変えることに尽力されていました。



子どもたちだけでなく、子どもたちの周りにはいる私たち大人たちの言葉や行いも、確実に子どもたちを変えていく大きな力をもっています。

かつて、私は、様々な人生の先輩たちに『子どもは大人が言うようになるのではなく、大人がするようになる』と言われたことを思い出します。品格教育を通して私自身も子どもたちの見本となるような大人としての人間性を高め、磨き、社会や人生に生かしていこうと思います。

【表彰】

＜伊丹市中学校給食献立コンクール＞

入選 亀井奏良、島田涼平 アイデア賞 櫻井 翼

＜“いい歯の日”フェア川柳コンクール＞

伊丹市教育長賞 市橋夕海、伊丹市歯科医師会長賞 春名花恋、佳作 松田昇大

＜人権週間記念ポスター＞

佳作 松尾夢音、入選 櫻井美咲、藤田りお

＜環境ポスター＞

入選 石井陽菜、谷口愛弥、森星空、亀井美都

＜環境標語＞

入選 虎若佑音、栗原愛空彩、吉川真美、馬殿楓、政井彩乃、間木恵護、森星空、安田こころ、安達郁真、丸池心結、岡崎耀、市橋夕海

＜ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権 2023＞

出場 住田健

※11月17日～20日 東りいたみホール6階中ホールで「伊丹っ子アート展」が開催されています。（別途案内）

天王寺川中学校の取組や子どもたちの様子をホームページに載せています。是非、ご覧ください。

https://www.itami.ed.jp/school/Jrhhigh/jr_tenn/index.html

※右のQRコードをお読みいただき、天王寺川中学校のホームページをご覧ください。

